



## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 聖路加国際病院 看護部 細田 志衣

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 看護部 細田 志衣

# 当院で婦人科悪性腫瘍と診断された方を対象とした 患者さん及びそのご家族の支援体制の現状に関する研究

## 1.研究の対象

2020年10月1日～2022年3月31日の期間に婦人科悪性腫瘍のため当院でお亡くなりになられた方のうち、当院の外来に通院されていた方。

## 2.研究の目的・方法

アドバンス・ケア・プランニング(ACP)とは患者を主体に、家族や医療ケアチームが、繰り返し話し合いを行い、患者の意思決定を支援するプロセスのことです。婦人科悪性腫瘍患者は、外来治療を継続しており、外来看護師は医師と共に、患者と家族を多面的に支援することが求められています。今回、婦人科悪性腫瘍患者と家族に対する外来でのACPの取り組みの現状を明らかにすることで、外来での支援の充実に役立てることを目的としております。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2023年3月31日までの予定です。

## 3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 抗悪性腫瘍薬治療歴と期間、ACPテンプレートの記載内容、療養支援テンプレートの記載内容、診断名、診断日時、死亡年月日、死亡場所、カルテ番号 等

《試料》 なし